

認 定こども園めぐたま新園舎および里山保育
第10回「地域づくりのやまがた景観賞」で最高賞を受賞



第10回「地域づくりのやまがた景観賞」において、最高賞である県知事賞に「認定こども園めぐたま新園舎および里山保育について」が選ばれました。地域活性化に取り組む人々の情熱が反映された景観などを顕彰する本賞。県内各地から43点の応募がある中、10月25日の最終選考会において、プレゼンテーションが行われ、見事受賞となりました。

金山杉をふんだんに使用した認定こども園めぐたま新園舎は、今年3月に荒屋地区内に完成。大木をくり抜いてできた遊具や、敷地内に田んぼや畑を設けるなど金山らしい里山保育を展開しています。また、育てた作物を地域の方々と一緒に調理できるスペースは、地域全体で作り上げていく保育空間として評価されました。

井上園長は、「金山の景観に関する伝統を受け継ぎながら、今後も参加型・未来志向型の園であり続けたい」と受賞の喜びと、これからの決意を語ってくれました。

教 育委員並びに固定資産評価審査委員
それぞれに辞令交付



金山町教育委員会教育委員に山科奈津子さん（七日町・写真左）が再任され、辞令が交付されました。山科さんは平成20年から3期務められ、今季で4期目となります。また、小野千鶴子さん（山崎・写真右）が金山町固定資産評価審査委員会委員に任命され、辞令が交付されました。任期は平成29年9月30日から平成32年9月29日までの3年間で、今期は1期目。お二方ともよろしくお願います。

町 にカーブミラー4基を寄贈
JA金山並びにJA共済連山形



10月26日、金山農業協同組合並びに全国共済農業協同組合連合会山形県本部から町にカーブミラー4基を寄贈いただきました。これは交通事故対策事業の一環として、金山農業協同組合と全国共済農業協同組合連合会山形県本部が合同で実施しているもの。平成7年から毎年寄贈いただいております。181基が町内各地で私たちの交通安全と事故防止のために役立っています。ありがとうございます。